

病院における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	8~9	職員駐車場から病院に向かって歩いている途中、滑って転倒し、左肩を打ってしまった。徐々に痛みが出現した。	64~9999	1000
1	8~9	出勤時、更衣室の前でつまずき転倒し、両手・両膝をつき打撲した。	57~299	100
1	1~2	勤務が終わり、病院を出て車へ向かう際、路面が凍結しており足を滑らせ大の字に転倒、後頭部及び背中周辺を強打した。	61~499	300
1	16~17	3階病棟病室で夕食前に患者におしぼりを配っていた。ベット周囲に配線があり気を付けていたが、電気毛布のコードが垂れ下がっていたのに、上に布団が掛かっていて気付かずにつまずき、右肩から転倒し、床へ右手を強打した。帰宅後、右手関節に痛みと腫れが生じた。	64~999	500
1	0~1	職場の南側駐車場で、準夜勤の勤務が終わり、帰路のため駐車場に停めてある自分の車に向かう途中、除雪された雪が日中に溶けており、夜に氷点下になった事で、雪どけ水が凍結し、足を滑らせ転倒した。	60~299	100
1	11~12	2D病棟お風呂前にて入浴介助中、患者の上半身を本人が下半身を他スタッフが抱え、ベッドから入浴用のストレッチャーへ移乗させようとした際、床に水があったため滑り、転倒した。抱えていた患者をかばったため、患者の体が左膝の上に落ち、左膝内側の半月板を損傷した。	51~299	100
		出勤時、外来正面玄関横のゴミ箱付近歩行中地面が濡れており、滑って体勢を崩		50~

1	8~9	し転倒する。転倒時、前方向に転倒したため右手が体の下敷なり、右肘が胸部辺りに当たり、一時呼吸苦となり動けなくなる。	50 99
1	8~9	出勤し、院庭を通過して管理棟へ移動中につまずき転倒し、右手をついた際に右上腕部を骨折した。	61 100 ~ 299
1	13~ 14	施設内の利用者居室で、利用者の口腔ケアの介助を行っているとき、口腔ケアを終えた方のガーグルを受け取りに行こうとした。そのとき急に利用者が歩行器を出したため、それに躓いて転倒し、大腿部を強打した。	53 100 ~ 299
2	11~12	訪問診療より帰院した際、総務に処方箋を取りに荷物を持ったまま裏口より入る時、段差につまずき受傷した。	44 100 ~ 299
2	17~18	1病棟（病院施設内）において患者様がこぼしたお茶で床が濡れており気付かずにその場所を通った時、足を滑らせ転倒した。その際左膝を捻った。	46 100 ~ 299
2	7~8	病棟で朝食の配膳中、転倒し左膝を打撲し、受傷した。	58 50~ 99
2	14~15	患者に高周波電源の電極を大腿に貼付するため、患者の左側に入った。通常は右側から貼付することが多いが、右側に医師2名がいたため左側から貼付した。貼付後に右側に戻ろうとした際、ベッド下の足台に足を引っ掛けてしまい、右肩を打撲した。	62 1000 ~ 9999
2	15~16	病院浴場内において、被介護者の入浴介護作業中身体を移動させようとしていたところ、足を滑らせて尻もちをついた際に、臀部を打撲して尾骨骨折を負ったものである。	54 50~ 99
2	15~16	「処方箋」を運んでいる時に自立式のホワイトボードの脚に躓き、転倒し、「処方受付」の取っ手で強く胸を打ち、左肋骨を骨折した。	67 100 ~ 299
		通路出口付近で昼食をとり、病院内の食堂に行こうとした際、病棟に運ぶ配膳車	100

3	11~12	を避けようとして前のめりに転倒した。その際に右口唇右側・両手・両膝を打撲し、そのあと徐々に右手首付近の腫張と痛みがあらわれた。	60	~ 299
3	11~12	病棟4階のスタッフ入口内でキャスター付きの台車に洗濯機を入れ、それを整理するため袋を取り出ときにキャスターが動くので足で固定させようとして、洗濯物を引き上げる際にキャスター付きの台車が動いてしまい、バランスを崩して膝を強打した。	52	~ 299
3	8~9	出勤時に病院敷地内の坂を下っているとき、急いでいたため片足のバランスを崩して足を捻った。	32	~ 499
3	13~14	3階病棟から1階廃棄物集積場にゴミ袋（ビニール製、患者様の使用済み紙オムツ等が入ったもの）を捨てるため、3階から2階踊り場に数袋投げおろし、それを1階におろそうと2階踊り場に降りた。その際にゴミ袋を踏んでつまずき、左足を捻り転倒し、左足に痛みがはしった。	60	~ 299
3	17~18	臨床検査部横のエレベーターホールにて閉まりかけたエレベーターの開閉ボタンを押そうと足を踏み出した際、雨傘から滴ったであろう水に左足を滑らせてしまい、転倒を踏みとどまろうとしたが、左足ふくらはぎを痛めてしまった。	41	~ 9999
3	11~12	4階病棟ナースステーション前の廊下にて、同僚を呼び止めようとしたところ、サンダルが床に貼りついたような状態になり、バランスを崩して転倒した。	63	~ 299
3	14~15	経管栄養を作り廊下へ置いておいたところ、チューブから液体が漏れていた為、おしぼりで水ぶきをした箇所を自分で歩き滑って転んだ。	45	~ 299
3	16~17	廊下で駆け足で移動中、躓いて転倒してしまった。付近の状況としては、転倒場所に段差や滑りやすい状況は無かった。両手を伸ばし飛ぶ込むような姿勢で腕から転倒したため、左腕を内転するように床に叩きつけてしまった。左腕から肩に痛みがあり様子を見ていたが、痛みが増強し、肩・首・頭周辺に突っ張るような痛みが出現した。	41	~ 299

3	10~11	内科外来診察室にて診察介助をしていた際、診察室入口で次の受診患者の来院を確認した後、医師の横を歩行中につまずいて前方に転倒した際、顔面と右上腕を床に打ちつけ、鼻出血、右頬部打撲、右上腕を受傷した。	50	~ 9999	1000
3	7~8	職員駐車場に車を止め勤務のため管理棟に向かい歩いていたところ、砂利道に足を滑らせ左足首を痛めた。	37	~ 299	100
3	11~12	訪問看護の仕事で訪問先の家を訪ねた帰りに、玄関の段差で足関節を捻った。	48	~ 299	100
4	14~ 15	病棟内廊下にて、両手に体交枕を持ち歩いていたときにつまずき転倒し、左手をつき受傷した。	49	~ 299	100
4	5~6	夜勤明け3階勤務室から病棟用の新聞を取りに勤務室にある非常口の出入り口を出る時、夜勤明けの疲労による注意力の低下のため左足首を痛める。夜勤者は通常、新聞受けが近いので非常口より外階段を使うことが多い。非常口の出入り口は15cm位の段差で、当時は履き慣れた靴を履いていた。	45	~ 299	100
4	7~8	勤務先の駐車場で車から降り、駐車場から病院へ向かうところ、じゃり道から道路に出る際の段差で右足首を捻ってしまった。	22	~ 999	500
4	11~ 12	患者更衣室の排水口を清掃する為、洗剤をとりにラウンジを歩いていた時に転倒し、左手第5指を負傷した。	63	~ 299	100
4	16~ 17	院内の洗濯室に洗濯物を取りに行き、戻る際に足元にあった洗剤が入っているダンボール箱に気づかず、足がひっかかってしまいその場で膝から転倒してしまった。	74	~ 299	100
4	14~ 15	調理場から、カゴ容器を日干しするために外部に出ようと非常出口アルミ扉を開けた際に強風で扉が閉まり、左手中指を挟まれ負傷した。	55	~	100

				299
4	1~2	病棟病室において、患者を支えながら床に敷いてある布団に寝かせようと誘導している時、患者が転びそうになったため、怪我をしないようにかばった際にバランスを崩し、患者と共に倒れてしまった。その際に右親指付け根を床についてしまい、右手が患者の下敷きとなり、体重が右手にかかった。	52	300 ~ 499
4	13~ 14	閉鎖病棟内出入口近くで、看護師Aが受持患者を売店へ誘導するためドアを開扉して患者を外に出している時、帰宅願望のある患者Bと一緒に外へ出ようとしたため看護師Aが制止しようとして患者Bの左手を両手でつかんで引っ張ろうとした時に、両手がすり抜けるような格好で看護師Aが後方へ転倒し、第一腰椎圧迫骨折を負った。	53	100 ~ 299
4	13~ 14	ナースステーションで作業し、病室に向かう際にナースステーション出入口のところでつまずいて、ドアの枠部分に頭部を強打した。	60	100 ~ 299
5	3~4	夜勤時、センサーマットが鳴ったため病室に駆けつけたところ、患者様がセンサーマットに足をつけたままベッドに座っていた。センサーの解除を行うために詰所に向かおうと病室を出た直後、右足をひねり転倒し左膝を床にぶつけた。	59	50~ 99
5	8~9	出勤時、就業先敷地内の駐輪場にて路面の段差に躓き転倒し、左前腕部と右膝を路面に強打した。	26	30~ 49
5	15~ 16	事務所内で移動中、ケーブルモールに躓いて（段差1.5cm）転倒した。	57	100 ~ 299
5	11~ 12	病棟の浴室内で、患者入浴介助の片付け作業をしようと歩いていて転倒した。サイズが大きい長靴を履いての作業だったが、おそらくランドリーボックスに躓いたのだと思われる。入力介助はルーチン作業となっていて内容・環境ともに慣れている。当日は体調も良好であり、床が滑りやすいという状況もなかった。	54	300 ~ 499
5	11~ 12	病院内の整形外科待合室前で、患者様に診察終了後の会計ファイルを渡す際に、椅子の脚に躓き転倒した。	66	500 ~

				999
5	17~ 18	日勤勤務終了後、帰宅するため砂利のある通路にて砂利に足を滑らせてしまった時、膝がギグツとなった様な音がし、歩くのも困難な状態となった。	53	300 ~ 499
5	14~ 15	契約業者が病院内の清掃をするために、入口でインターホンを押したので扉を開けに行く途中、床がワックスで濡れていたため滑って転倒した。転倒した時に右腰から落ち、右手を床に強くついたため、右橈骨を骨折した。	60	50~ 99
5	18~ 19	居室（4人部屋）で、患者様の食事介助をしている時（3人担当しており、同時進行）、1人の患者様にスプーンで口に食べ物を入れ、?んでいる間に次の患者様と思い、目の前の患者様の所へ行こうとしたところ、ベッドに置いてある電気アソカの電気コードが右足に引っ掛かり体が浮いた。バンザイの状態で左足を床に着いたが、着いた場所がゴミ箱に被せてあるスーパーの袋が床にはみ出ている部分で滑ってしまい、前のめりで転び、右膝、左膝、両手の順に床に落ちて強打した。	54	100 ~ 299
5	8~9	出勤時、就業先敷地内を歩行中、低い鉄板のスロープを通った際に雨で鉄板が濡れていたため足を滑らせ転倒し、左足首を捻った。	44	1000 ~ 9999
5	8~9	出勤時、ユニフォームに着替えるため、病院敷地内の女子ロッカーのあるプレハブに向かっていたとき、道中の急な坂道を下っていたところ、滑って転倒した。その日は、雨も降っており路面は滑りやすい環境にあった。また、その道は雨の日以外であっても転倒しそうな程の勾配であり、手すり等の安全策もなされておらず非常に危険であった。	26	1000 ~ 9999
5	11~ 12	食堂にて患者様の昼食後の口腔ケアの為、それぞれの歯ブラシを置いているラックから洗面台に並べている際に左膝を捻る。	45	100 ~ 299
5	19~ 20	ゴミ出しが終わり、手を洗うため洗面台に歩いて行く途中に左足が前に滑り、右膝から床に落ち、右膝を強打した。	61	300 ~ 499

5	8~9	出勤のため職員駐車場に到着し、車を降りて更衣室に向かう途中でバランスを崩して転倒し、両手をついた。その後、右手に激しい痛みが生じた。	47	100 ~ 299
6	18~ 19	厨房内で、お膳を洗浄室に運んで来た際に転倒した。自力で起き上がれず、骨折した。床のタイルが濡れていて、滑り易くなっていたことが一因と思われる。	65	100 ~ 299
6	14~ 15	当院コミュニティーセンターの東側ガレージ前にて、園芸作業療法活動中、配合土をポットに入れてバットを取りに行く途中、通路の段差に気付かず、誤って右足を捻ってしまう。その後、痛みはあったものの作業を続行していたが、バットを整頓しようとした時に再度躓いてしまい、右足を負傷した。	62	100 ~ 299
6	7~8	通勤時、勤務先敷地内で、雨を除けて厨房前の通路を更衣室に向けて移動中、足のぬかるみで滑って転倒し、左前腕部を受傷した。当日は、通常通り業務に従事し帰宅した。翌日、腫眼と痛みが続き、骨折の診断を受けた。	56	100 ~ 299
6	14~ 15	診療科にて、担当より検査オーダーの問い合わせがあり、確認のため診察室へ行ったところ、医療機器の電源コードに躓き転倒しそうになり、体勢を戻そうと踏ん張ったところ、右足先に痛みを感じ、骨折してしまった。	61	500 ~ 999
6	9~ 10	OT室前ホールを歩行中、床に水たまりがあることに気付かず、スリップし転倒してしまった。背部から倒れたため、左背部、左後頭部を近くにあったソファ、及び床に打ち付けてしまった。被災直後に頭痛・吐き気があり、背部痛も持続しており、頸部・背部・頭部挫傷となった。	65	100 ~ 299
6	12~ 13	病院の3階病棟の食堂にて、患者さんの食事の配膳をしていた時、患者さんが使用していた歩行器があるのに気づかず、左足を歩行器の後ろタイヤに引っ掛けてしまい転倒した。（歩行器が配膳の動線上にあった。）	62	300 ~ 499
6	2~3	病院内の薬剤部で、点滴を取りに行き、点滴の棚の前で床にあるすのこに左足が引っ掛かり、左膝より転倒した。その際、左膝の腫張・発赤・痛みが出現した。	43	300 ~ 499
		病棟の廊下で下膳中にナースコールが鳴り、訪室しようとしたところ、廊下の床		500

6	8~9	に左足が突っ掛かり、足首からブチッと音が鳴り、歩行することが出来なくなっ た。	47	~ 999
6	14~ 15	医薬品が入ったカートスタッフステーションへ入れようとした際にカートが転 倒し、そのはずみで自らも転倒し、手をついた際に負傷した。	57	500 ~ 999
6	17~ 18	当院5病棟ホール扉前で配膳車を搬送中、鍵を開けようとした時に床で足をとら れ、左脚後下腿部を捻挫し痛めた。痛みが強く足が上がらなかった。左腓腹筋断 裂と診断を受けた。	54	100 ~ 299
6	16~ 17	シーツ交換を行っている時、側にあったソファに足が引っ掛かり、後方に転倒 し、頭部と腰部を打撲した。	60	500 ~ 999
6	5~6	ポータブルトイレ内の片付け中、汚染した紙パンツを廃棄するため、両手がふさ がった状態で移動をしていた。利用者の就寝中ということもあり、消灯中だった ことと、足元を見ていなかった不注意により、置いてあった車椅子のフットレス トに躓き転倒し、負傷した。	47	300 ~ 499
6	9~ 10	病棟から1階事務所へ書類を取りに行く際、少し下り坂の廊下にて下膳した食器か ら水がこぼれていたのに気付かず、足を滑らせ転倒した。その際に尻もちをつき ながら、右手のひらを床についた。その時は痛みはあるが湿布で治ると思い、夜 勤明けだったため帰宅し、湿布を貼って処置した。次の日、右肘が曲がらず強い 痛みがあり、あざができていた。	37	100 ~ 299
7	13~14	小学校で門柱解体の作業をしているときに、切断機（エンジンカッター）で、コ ンクリートの門柱を切断する際に、門柱内に鉄筋があることを想定し作業を進め ていたが、集中力・注意が足りなく切断機の刃が鉄筋に当たり、切断機が跳ね返 り切断機の刃により顔左側を切ってしまった。	57	100 ~ 299
7	13~14	病棟内にて、リネン交換作業のため布団を持って運んでいたら、足元が滑り、布 団をかかえたまま、前方に転倒、右手首と指を骨折、捻挫した。	55	300 ~ 499

7	17~18	当社製品置場において、トラックの荷台にコンクリート製の蓋を積み込んでいたところ、腰の右側に痛みを感じたがそのまま作業を継続し勤務終了後、痛みが治まらなかった。	26	~ 299	100
7	12~13	病棟にて各病室のラウンド業務中、東棟221号室入口前の廊下にてUターンしようとして振り返った際、右足が床につまずき転倒、その際左胸部、左右膝及び左手首を床に強く打ち打撲する。	64	~ 499	300
7	16~17	交差点に向かって、渉外営業後、帰局しようとバイクで走行中、急な大雨に遭い、視界もあまりよくないところ、直進から右折レーンに入る車に気をとられたこともあり、ハンドル操作を誤り、濡れた路面の線上で、スリップして、転倒した。内務業務をしていたが、通院加療の経過が思わしくなく、3週間の休業加療との診断を受けた。	63	~ 999	500
7	15~16	1病棟観察室にて患者様をベッドから抱きかかえ車いすへ移乗する際に、床が患者様のよだれが落ちて濡れているのを知らず足を滑らせ足趾の第3、4趾が黒ずみ足の痛みが酷く、右第3、4趾中節骨骨折と診断された。	34	~ 299	100
7	10~11	ホール東側より廊下へ移動するため左折しようとした際、床に清掃後の水濡れがあったため、滑ってバランスを崩し転倒した。左側に上体が崩れたため、左手を床につき、上体を支えようとした。その際、左顔面も打撲した。	55	~ 299	100
7	3~4	3F病棟で夜勤業務に就いている時、302号室で介護職員が誤って水をこぼしているのを知らず見廻りに行った時、そこで足をとられ膝をひねり尻餅をついて負傷した。	60	~ 299	100
7	7~8	5F病棟病室前の平らな廊下を歩行中、床に躓き、足がもつれた際、開いていたドアの端に頭部をぶつけた。その際、体をかばい床に左手をついたて骨折した。	58	~ 299	100
7	21~ 22	就業場所2階ナースセンターにて、室内を移動中、電子機器のコードに躓いた。その際、近くにあったワゴンに頭をぶつけると思い、右手でワゴンを押し衝突を回避したが、左肩から転倒して負傷した。	62	~ 99	50~
	15~	精神科病棟のデイルームで、入院患者が不穏になり、それを止めようとして走っ			300

7	16	たところ、床にジュースが撒かれていた。濡れていたことに気付かず、滑って転倒し、腰部を強く打ちつけた。	30	～ 499
7	11～ 12	食堂にて職員昼食リストの確認をしているとき、心室細動で意識を消失して転倒し、頭部左側を強打した。	61	500 ～ 999
7	14～ 15	東4階病棟にて、車椅子ごと測定する体重計で患者の体重を計測後、車椅子の後ろに回り込んで降ろす際に、体重計の角に引っ掛かり転倒し、両膝と右肩を打撲した。	58	500 ～ 999
7	10～ 11	院内を移動のためナースステーションへ入室する際、足首を捻り、左足甲の部分を骨折した。	41	10～ 29
9	8～9	当院病室から準備室に行くため、廊下を急いで歩行中、靴が床面に引っかかり前方へ転倒し負傷した。	67	300 ～ 499
9	17～ 18	仕事中に廊下を歩いていて左足を捻って負傷した。	38	50～ 99
9	1～2	夜勤帯の巡回中患者よりトイレ介助の要望があり、トイレへ誘導し介助後病室誘導を行う。病室内は就寝時刻であり消灯された状態で、多床室ということもあり電気をつけず臥床介助を行っていた。明かりは出入り口横にあるフットライトのみであり、介助を行っていた際に1歩後ずさりをしたところ患者のくつがそこにあり、そのくつに足がからまりバランスを崩したところから、後ろ向きに転倒、左殿部、腰部、左背部を強打する、明かりが介助を行っていたベッドの方まで届いていなかったため、くつがみえていなかった状況がある。	38	50～ 99
9	15～ 16	運動療法室にて転倒リスクの高い患者さんを近位監視で歩行介助中、患者さんがふらついた為、正面から支えようとしたが、支えきれず患者さんとともに左側方へ転倒し左膝を打撲した。	35	100 ～ 299
9	8～9	第3診察室後ろの通路で、クロロ酢酸を取りに行こうと処置室へ歩いて行っていた、床には何も無いがつまずいた、靴の調子があまりよくなく、最近よくつまず	58	10～ 29

		いていた、足が床につまずいて転倒し、左肘を打撲した。		
9	10～ 11	当院2階の患者様の病室から2階ナースステーションへ向かう廊下において、両手に使用後の点滴を持って歩いているところ、業者による清掃作業後で廊下が濡れている状態であったため、右足が滑り転倒しそうになった為点滴を持った状態で手を床についた際に左第5指を負傷した。	48	10～ 29
10	14～ 15	入浴介助の作業中シャワーホースに引っかかり転倒し、右肩を痛め腕が動かなくなった。	59	300 ～ 499
10	15～ 16	ベッドサイド脇に垂れ下がっている隣のベッドに移動時、垂れ下がっていたラインに右足をひっかけ、ナースシューズが脱げ右足からフロアーに転び右膝を強打、左手首強打した。	58	500 ～ 999
10	12～ 13	HK（掃除）課プレハブ棟2階の控室において昼休みを終え、勤務場所に向かおうとした際に、右足が隣のイスに引っ掛かってしまい転倒。自分の後ろの、テーブルの脚に左手第5指をぶつけてしまい脱臼した。	47	1000 ～ 9999
10	12～ 13	当院入院中の男性患者様を昼休みの為、1階から2階の自室へ誘導する時に、1階の女性病室に入室したことを注意したところ逃走。焦って病室入口にてサンダルを脱ごうとした時に受傷した下腿を痛める。	43	50～ 99
10	17～ 18	タイムカードを打刻し帰ろうとした際、忘れ物に気づき2階病棟ナースステーションへ取りに行った時、両手に荷物をたくさん持っていたためバランスを崩し前方へ倒れ右おでこ、右手、両膝を床で強く打ち負傷した。	47	100 ～ 299
10	14～ 15	3病棟1階詰所から2階へ上がる中庭の螺旋階段手前で雨上がりで足元が濡れていたため滑って転倒、右肘を強打した。	68	100 ～ 299
10	9～ 10	特殊浴室より患者搬送のため、靴が濡れていた状態で廊下へ出てしまう。その時、少し早歩きであったため、足元がふらつき、エレベーターの前あたりで右足が滑り転倒し、左手でかばったため、その反動で左顔を強打した。	48	100 ～ 299
	15～	患者様の洗濯物を整理して配っていたところ、当日は入浴介助日で廊下に水滴が		50～

10	16	落ちていた様でお風呂場の先の207号室前で水滴を踏んでしまい、滑って左膝を付いて転んでしまった。	56	99
10	17~ 18	夕食が終わり配膳車を厨房に下ろして病棟に戻ろうとしていたら呼び止められ、慌てて振り向いたら転倒して座り込んでしまう。その後立とうとするが左アキレス腱が断裂していて動けなくなる。	33	10~ 29
10	9~ 10	整形外科外来前で患者問診中、医師に呼ばれたため、小走りで向かったところ診察室前で勢い余って転倒し、尻餅をついた。臀部痛により、起き上がることが出来なかった。	63	100 ~ 299
10	15~ 16	食堂から出た患者さんを追うため、体勢を変えて歩き出したところ、足が絡まり転倒した。	50	300 ~ 499
11	7~8	サービス利用者宅台所にて、調理後に生ゴミを捨てようとして、台所は狭く、シンクと後ろの食器棚は1m位しかなく、左後方のゴミ入れを取ろうとして腰を捻ってしまい痛めた。	30	300 ~ 499
11	16~ 17	病室にて吸引用ボトルの水を交換した際、洗面台の傍に置いてある空気清浄機のコードに引っ掛かりボトルを持ったまま前屈みで転び、その際腰を強打する。	64	100 ~ 299
11	8~9	食堂にて、利用者様の口腔ケアを行う為、向かう際ナースが朝の服薬介助を行っていた時にこぼれていた水で滑り右足が前方に出た状態で転倒、右足膝に痛みあり鎮痛剤を服用するも痛みは消えず歩行出来にくい状態が続く。	31	500 ~ 999
11	18~ 19	ナースステーション横のゴミ集積場にて、ゴミを出す作業を行っていたところ、段差があり足を踏み外し体の右側部分を下にして転倒した。転倒後に夜勤看護師に患部を湿布してもらった。次の日に痛みが激しくなり、病院に行き、診察してもらった。	62	100 ~ 299
11	18~ 19	病室ベッドサイドで患者の服薬介助をしていた時、患者が外した酸素チューブに引っ掛かり転倒し、骨折した。	60	100 ~ 299

11	13~ 14	当院療養病棟入浴室で、お風呂のお湯張りが終わり、コックをしめた後、ゴムのサンダルに履き替え患者様の入浴の準備をしている時に、濡れた床でサンダルが滑って前のめりに転倒し、浴槽の縁で顔面を強打した。直ちに当院内科医の診察を行い、CT上、鼻骨骨折を認めた。右上顎にも変化が疑われたので、専門の病院への紹介を検討し、本人受診歴のある病院の形成外科に受診することとなった。	71	100 ~ 299
11	11~ 12	当院グループホーム屋上にて、ポータブルを洗い移動のため、屋上の水溜まりの中を歩行し、右足を置いた際に滑り、両足同時に開脚状態となり、右脚をアスファルトの床面に強打し負傷したものである。	54	100 ~ 299
12	15~16	敷地内のゴミ捨て場に向かう途中、地面の氷で滑り転倒した。その際、左肩を強打し、首左側にも強い痛みを感じた。その日の業務を終了し、自宅で様子を見たが、首左側や左腕の痛みが治まらないため、後日整形外科を受診した。	26	100 ~ 299
12	16~17	厨房内で、バットを手に持ち、所定の位置に片づけ作業中に、3cm程度の段差に落ち、そのまま転倒した。踵を着けば歩行可能であったため捻挫とっていたが、翌日に受診した結果、骨折であると判明した。	63	50~ 99
12	8~9	当院内廊下にて、患者さんに尿コップを渡した後、処置室に戻る際に、滑って転んで手をつき、右手を骨折した。	63	10~ 29
12	7~8	出勤時、病院内駐車場に駐車し、数歩歩いたところで転倒し、右臀部と左手首を痛めた。臀部はまもなく痛みが消失したが、手首の痛みは増強し、受診後、入院・手術となった。	64	100 ~ 299
12	8~9	病院内のごみを集め、両手にごみ袋を持ちごみ置場へ向かって救急入口より外へ出て歩いていた。当時は積雪もあり路面も凍結していた。気をつけて歩いていたが、誤って滑ってしまい転倒した際に手を地面につけてしまい受傷した。	58	100 ~ 299
12	10~11	管理室調理場内で、調理器具のコンベクションを清掃中、床にこぼれた水に足をとられ滑って転び、臀部を強打し、そのまま後ろに仰向けに倒れ、一瞬意識を失った。臀部の痛みと、深呼吸すると胸が痛み、息苦しかった。	63	100 ~ 299
12	15~16	診療所内で透析患者の診まわり中、歩いていて足をくじいた。	42	30~ 49

12	12~13	訪問リハビリ終了後、利用者宅からステーションに戻る道中でトイレ休憩のため、スーパーマーケットに立ち寄った。店内を出て訪問車へ向かう途中、凍結した駐車場にて右膝が曲がった状態で後方に転倒し、右足首・右掌を受傷した。	29	~	100 299
12	15~16	病室前の廊下にて、入浴予定の患者が入浴可能であることを確認するため、担当の看護師を探していた。当日は欠勤者もあり、予定よりも早く入浴を開始するために慌てており、そのため足を滑らせて転倒し、右手を受傷した。	57	~	100 299
12	23~24	夜勤中、廊下のカウンターで見守りをしていたとき、患者がベッド柵を乗り越えようとしたため、声かけに行く途中、床が濡れていたために足が滑って左側に転倒し、左肩を打撲した。	55	~	300 499
12	16~17	認知症デイケアを実施しているコミュニティルーム内で、デイケア終了後、21人分のマグカップを食器棚へ片づけようとテーブルの間を抜けながら移動していたところ、右足首を内反側に捻った。その後、足背の腫脹、熱感、内果の周囲と足背のアーチに沿って圧痛が生じ、立位および床への接地、下肢挙上、母指可動が不可となった。	36	~	100 299
12	16~17	病院管理栄養部下膳室の食器洗浄機前で、食器消毒保管庫に食器の入ったかごを入れ、食器洗浄機から流れる食器を取ろうと移動した際に、滑って尻もちをつき、背骨付近を圧迫骨折した。	66	~	500 999

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html